

— 役員会報告 —

平成3年度役員会報告

- 1 平成3年度第1回理事会（「細氷」37号100頁に報告済）
- 2 平成3年度第2回理事会（平成3年9月17日（火）於 札幌管区气象台）
出席者：原田，北出，松田，菊地，山崎，上田，遊馬，若林，藤山，室井

○報告事項

- (1) 理事の交代について
伝法理事が山崎理事に交代した。
- (2) 夏季大学講座実施報告
7月30日、31日の2日間にわたって行われた夏季大学は盛況のうちを終了したとの報告があった。
- (3) 支部機関誌「細氷」発刊について
第37号は11月末発行予定で、順調に準備が進んでいる。
第38号からは、夏季大学の雑感や気象講演会の講演要旨を掲載してはどうか
- (4) 日本気象学会奨励金受領候補者推薦について
居島修会員を推薦し、決定したとの連絡があった。
- (5) 事業報告（中間）
- (6) 会計報告（中間）
- (7) その他

○審議事項

- (1) 気象講演会について
ア 実行計画について
旭川で行われ、テーマは地元の要望を受けて変更した。
講演担当理事と事務局1名の旭川行きが了承された。
イ 予算について
 - (2) 第2回支部研究発表会について
11月8日（金）札幌管区气象台で行う。
 - (3) 全国大会の準備について
理事会のあと、引き続き第1回準備委員会を開く。
 - (4) その他
- 3 平成3年度第3回理事会（平成4年3月3日（火）於 札幌管区气象台）
出席者：原田，菊地，北出，遠藤，松田，山崎，上田，若林，遊馬，藤山，室井

(1) 気象講演会実施報告

10月22日旭川で行われた気象講演会は盛況であった旨の報告が

北出理事、藤山幹事からあった。

厳しい予算であったが、現地気象台職員の協力を得られた。

(2) 秋季大会準備状況報告

上田幹事長から、会場準備・補助金の状況・会費の集め方の検討について報告があった。

会費と懇親会費の集め方については、名古屋大会の事例が紹介された。

(3) 理事の改選について

上田幹事長から説明があった。

来年6月に理事・会計監査の改選があるため、選挙準備が必要である。

気象台で4月に異動がある。秋季大会の補助金の関係上、特に、理事長の交代はスムーズに行いたい。菊地常任理事を「支部長代行」とすることになった。

会計監査は、北大から選出してもらうことになった。

本部の理事を、支部から2名推薦する必要がある。上田幹事長にまとめ役をお願いすることになった。

(4) 平成3年度事業報告(中間)

藤山幹事から報告があった。

(5) 平成3年度会計報告(中間)

藤山幹事から報告があった。

(6) その他

細氷38号の内容について、遊馬幹事から説明があった。

4 平成4年度第1回理事会(平成4年6月8日(月) 於 札幌管区気象台)

出席者: 久保田, 菊地勝弘, 澤田, 遠藤, 松田, 菊地正武, 上田, 若林, 遊馬, 藤山, 弟子丸

(1) 第18期支部理事選挙結果

松田常任理事から資料に基づき報告があった。

(2) 平成4年度支部長選出

理事の互選により久保田札幌管区気象台長が選出された。

(3) 新支部長挨拶

(4) 幹事指名

支部長から幹事が指名された。

(5) 業務分担(理事・幹事)

昨年度の業務分担をそのまま引き継ぐ。講演は澤田常任理事が担当する。

(6) 平成3年度事業及び会計報告

平成3年度事業について上田幹事長から、平成3年度会計報告について藤山幹事から報告があった。

(7) 平成4年度事業計画及び予算案審議

平成4年度事業計画については上田幹事長から、夏季大学については若林幹事から、また、予算案について藤山幹事から説明された夏季大学について、1日目の会場を、昨年までの気象台から気象協会に移し、見学はMICOSを中心とする。

今年度は第10回なので記念に8回以上連続で参加している人を表彰したい。

事業計画では、9月の秋季大会実行委員会はかなり実務的で内容の濃いものになるので、理事会の前の別な日に行く。

気象講演会は全国大会の年は行わない。秋の支部研究会は計画することを確認した。

(8) 総会及び支部研究発表会について

役割分担を確認した。

(9) 「細氷」発行について

8月末に発行の予定で、内容案が遊馬幹事から示された。

(10) 全国秋季大会の準備について

上田幹事長から別途資料により説明された。

大会の内容は、おおむね前回なみの規模とし、具体的には実行委員会の中であつめていくことに。

(11) その他

5 全国秋季大会第1回準備委員会（平成3年9月17日(火)札幌管区気象台）

出席者：原田，北出，松田，菊地，山崎，播磨屋，工藤，村松，上田，遊馬，若林，藤山，室井

(1) 経過報告

平成4年10月7日(水)～9日(金)、札幌市教育文化会館で行うこと等の経過について事務局から説明があつた。

(2) 役割分担について

シンポジウム担当；北出，村松，遠藤，播磨屋

次回までに2～3テーマをしばらく、第3回理事会で決定する。

(3) 組織図について

案が示され、次回準備委員会で埋めることに。

(4) 予算について

寄付金の趣意書、依頼分担については次回に決定することに。

北海道及び札幌市は寄付金をもらう手続が煩雑なので止めたい。

それに代わる個所を考える。

旅行案内は、前回同様JTB企画に依頼する。

(5) 次回の予定について

12月に開く予定。

(6) その他

6 全国秋季大会第2回準備委員会（平成3年12月17日(火)札幌管区気象台）

出席者：原田，北出，松田，菊地，山崎，播磨屋，村松，上田，遊馬

若林, 藤山, 室井

- (1) 経過報告
第4会場の設定、シンポジウムは初日、懇親会場等の説明及び連絡事項について、事務局から説明があった。
- (2) シンポジウムについて
過去のテーマ一覧と、2つのテーマ案が担当理事から示されたが他の学会や、つくばのテーマ等を勘案しながら、焦点をしぼっていくことに。3月までには決める。
- (3) 組織図について
パート責任者を決めた。
- (4) 補助金について
趣意書と折渉者を決定した。
- (5) 「細氷」広告について
趣意書と料金改定を決めた。
- (6) 予算について
前回の会計報告書をベースに、検討を加えたが、まだまだ不確定要素が多く更につめていくことに。
- (7) 次回の予定について
3月3日に開く予定。
- (8) その他

7 全国秋季大会第3回準備委員会 (平成4年3月3日(火)札幌管区気象台)
出席者: 原田, 北出, 松田, 菊地勝弘, 遠藤, 山崎, 播磨屋, 村松,
上田, 遊馬, 若林, 藤山, 室井

- (1) 経過報告
- (2) 組織系統図について
事務局から案が示された。
来年の実行委員会には、太田(北大)・大嶋(気象台)に加わってもらうことになった。
気象協会による図書の展示、販売は行わないことにした。
- (3) シンポジウム
シンポジウム担当から3つのテーマが示され、検討の結果「都市豪雪」を仮題として、詳細を「シンポジウム検討委員会」で検討することになった。
- (4) 参加費の集め方について
「郵便振込みによる前納」と「当日受付」にする。
- (5) 「天気」原稿について
7月号に載る原稿について説明があった。
申込書の裏の内容について注意して欲しいという意見があった。
- (6) 補助金について
状況報告等があった。

(7) 次回の予定について

来年6月か7月初めに第1回実行委員会を開催する。

総会の日程を考慮して決定する。

(8) その他

- 8 全国秋季大会第1回実行委員会(平成4年6月8日(月)札幌管区气象台)
出席者:久保田, 菊地勝弘, 北出, 遠藤, 播磨屋, 太田, 兒島, 工藤,
村松, 松田, 菊地正武, 上田, 若林, 遊馬, 大嶋, 藤山,
弟子丸

(1) 経過報告

上田幹事長から資料により報告があった。

全国理事会は2日目に変更。口座開設。

(2) 組織系統図について

図により確認した。各パートの実行マニュアル作成を。

(3) シンポジウム

澤田常任理事からテーマは「都市豪雪」+「サブタイトル」とし、
座長、講演予定者の紹介があった。

(4) 参加費の集め方について

「郵便振込みによる前納」と「当日受付」にした。

(5) 補助金について

引き続き努力することに。

(6) 大会予算案について

案の説明があったが、まだ、不確定要素が多く更につめていくこと
に。

(7) 次回の予定について

9月7日第2回実行委員会を北大で開催する。

(8) その他

- 9 平成3年度第3回幹事会(平成3年7月26日 札幌管区气象台)
出席者:上田, 遊馬, 若林, 藤山, 室井
夏季大学及び全国大会の取組み方について打合せ。
- 10 平成3年度第4回幹事会(平成3年9月9日 札幌管区气象台)
出席者:上田, 遊馬, 若林, 藤山, 室井
平成3年度第2回理事会の準備について打合せ。
- 11 平成3年度第5回幹事会(平成4年2月28日 札幌管区气象台)
出席者:上田, 遊馬, 藤山, 室井
平成3年度第3回理事会及び秋季大会準備委員会の準備について打合
せ。
- 12 平成4年度第1回幹事会(平成4年4月9日 札幌管区气象台)
出席者:上田, 遊馬, 若林, 藤山, 弟子丸
平成4年度第1回理事会及び秋季大会第1回実行委員会の準備につい
て打合せ。